

コロナ石油ストーブをご愛用の皆様へ

2000年製以前の「よごれま栓タンク」の
無償点検のお願いと使用上の注意について



平素は弊社製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

2000年製以前の古いストーブの「よごれま栓タンク」の一部において、確実にロックするまで押さず、ロックの確認をおこなわなかった場合、給油口がロックされたと誤認し、取扱い中 不意に給油口が開き、油がこぼれるなど、火災に至るおそれがあります。

対象製品をご使用のお客様は、給油タンクの無償点検をさせていただきますので、下記フリーダイヤルまでご連絡お願い致します。

■お客様相談窓口・フリーダイヤル

0120-623-238

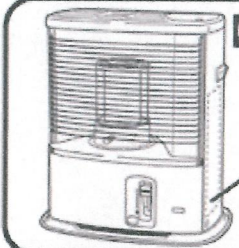
※受付時間 午前9時～午後5時(土・日・祝日並びに弊社休業日は除く)

※お電話いただく際には番号をお確かめの上、お間違えのない様お願いします。

※IP電話をご利用の一部のお客様におかれましては、フリーダイヤルにつながらない場合がございます。大変手数をおかけいたしますが、携帯電話や公衆電話をご利用いただくか、以下のお客様相談窓口へのメールを利用してご連絡くださいますようお願い申し上げます。

※「リコール受付」フォームでも受け付けを行っておりますので、必要な項目をフォームにご登録下さい。後日、担当よりご連絡させていただきます。

「リコール受付」フォームのご登録は[こちらから](#)

	【製造年の表示位置】	【対象製品の製造年】	(1987年製から1995年製の製品には製造年表示がありません。)
		2000年製 00年製	↑
		1996年製 96年製※ 及び	
		※ファンヒーターについては94年製以降製造年表示があります。	

「よごれま栓タンク」を石油ファンヒーターにも採用しております。機器本体の構造の違いから重大製品事故に至る可能性は極めて低いと考えますが、2000年製以前の石油ファンヒーターの「よごれま栓タンク」についても無償点検いたします。

石油ファンヒーターの製造年の表示位置も上記石油ストーブと同様の位置となります。

<対象製品> 給油タンクの無償点検対象製品一覧表 ([PDF](#))

石油ストーブ(反射型)

製造年(西暦)	型 式			
1987	SX-1800DX	SX-2200DX		
1988	SX-1800	SX-2200	SX-1800DXA	SX-2200DXA
1989	SX-1810	SX-2210	SX-3000	
1990	SX-1820	SX-2220	SX-3020	
1991	SX-1840	SX-2240	SX-3040	
1992	SX-1850	SX-2250	SX-2250X	SX-3050
1993	SX-1860	SX-2260	SX-3060	
1994	SX-1870	SX-2270	SX-3060	
1995	SX-1880Y	SX-2280Y	SX-3080Y	
1996	SX-1800Y	SX-2200Y	SX-3080Y	NX-22Y
	RX-D18Y			
1997	SX-B21Y	SX-B26Y	SX-B35Y	SX-B27WY
	NX-26Y	RX-B21Y	RX-B26Y	
1998	SX-C210Y	SX-C260Y	NX-26Y	
1999	SX-D27WY			
2000	SX-E210Y	SX-E260Y	SX-E21Y	SX-E26Y
	SX-B35YA	SX-D27WYA	NX-26YA	KM-D27WY

石油ファンヒーター

製造年(西暦)	型 式			
1993	FH-3360AYL			
1994	FH-2570Y	FH-3270Y	FH-3370AYL	GT-2570Y
	GT-3270Y	FK-F250	FK-F320	KH-A25Y
	KH-A32Y	KH-3207Y		
1995	FH-2580Y	FH-3280Y	FH-5580Y	FH-2580AY
	FH-3380AY	NH-2580Y	NH-3280Y	GT-2580Y
	GT-3280Y	KH-B25Y	KH-B32Y	FK-G250
	FK-G320	AH-3280Y		
1996	FH-A30Y	FH-A37Y	FH-A47Y	FH-A60Y
	FH-A30AY	FH-A37AY	NH-A30Y	NH-A37Y
	GT-A30Y	GT-A37Y	GT-A30YJ	KH-A30WS
	KH-A37WS	KH-C30Y	KH-C37Y	FK-H30
	FK-H37			
1997	FH-B30AY	FH-B37AY	FH-B30BY	FH-B40BY
	FH-B50BY	FH-B62Y	NH-B30BY	NH-B40BY
	GT-B30BY	GT-B40BY	KH-B30WS	KH-B40WS
	KH-D30BY	KH-D40BY	FK-J30	FK-J40
1998	FH-C320BY	FH-C430BY	FH-C530BY	GT-C30Y
	GT-C32BY	GT-C53BY	FK-K32	FK-K53
	KCF-A300			
1999	FH-D320BY	FH-D430BY	FH-D530BY	FH-MD30Y
	GT-D30Y	GT-D32BY	GT-D43BY	GT-D53BY
	GT-EG30Y	GT-KS30Y	FK-L30	FK-L32
	FK-L43	FK-L53		
2000	FH-E62Y	FH-EX32BY	FH-EX43BY	FH-EX53BY
	FH-ES32BY	GT-E30Y	KM-30Y	KS-E30Y
	FK-M30	FK-M32	FK-M43	FK-M53
	FJ-V30Y			

ご使用に際し、「よごれま栓タンク」の給油口は、給油後確実にロックし、給油口先端を指で持ち上げて開かないことを確認してください。

警告

給油時消火

●給油は、必ず消火し、火が消えたことを確かめてからおこなってください。火災のおそれがあります。



危険



ガソリン厳禁

必ず灯油をご使用ください

●ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

警告

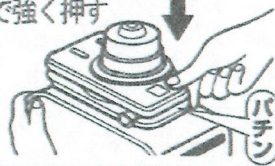
油もれ危険

●給油後、給油タンクの給油口を確実にロックし、開かないことを確認してください。

●給油後は、給油口を下にして油もれないことを確認してからストーブにセットしてください。

①確実にロック

「パチン」と音が**強く押す**するまで強く押す



②ロックの確認

持ち上げて確認

給油口をしめたあと、給油口先端を指で持ち上げ、開かないことを確認してください。

③油もれの確認

